

ミュージアム & シアターの最新情報 [アート・ニュース・トーキョー]

ART NEWS TOKYO

JP/EN
BILINGUAL

Museum and Theatre Information



貫地谷しほりさん
×
江戸東京たてももの園

featuring: Shihori Kanjiya

2017 08-11

Shihori Kanjiya

貫地谷しほり 女優

表現者の思いや 個性が見えた瞬間が 一番面白い。

The moments where the artist's feelings and personality become clear, are the most interesting.

NHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』や、舞台『ハムレット』など、若手実力派女優として多方面で活躍する貫地谷しほりさん。どんなものでも裏側にあるストーリーを知りたいという貫地谷さんは、今回訪れた「江戸東京たてもの園」でも、さまざまな建物の成り立ちや建築家の人となりに興味津々。30代を迎えて心境にも変化が出てきたという貫地谷さんに、お話をうかがいました。

Photos: Tatsuro Kakishima (Painter)
Stylist: Hiroyo Aoki
Hair & Make up: SAKURA (Allure)
撮影協力: 江戸東京たてもの園

前川國男邸の ストーリーに感動

もともと建物を見るのは好きで、いろんな家がたくさん見ていた時期があったんです。江戸東京たてもの園には、江戸から昭和の歴史的価値がある建物がたくさん移築されていて、よくもまあ、こんなに集めたなって思いました。特に今回は、特別展「ル・コルビュジエと前川國男」を解説いただいた後、園内の「前川國男邸」を見学してきたので、前川さんの人となりや、師匠のル・コルビュジエに影響を受けた部分、どのような思いで自邸を建てられたのかという流れがわかって面白かったですね。

実際に前川邸に入ってみると、真ん中が大きく吹き抜けになっていて、ゆとりをもったリビングがとても贅沢だと感じました。扉の開け閉めも劇的で忍者屋敷みたい。戦時下の住宅で、コンクリートが使えず、面積は30坪以内と制限された中、木造でなんとかル・コルビュジエみたいな家を建てようとしたと伺って、涙が出そうなくらい感動しました。

私はインテリアや家具がとても好きで、名作と呼ばれるものは全部チェッ

クしていた時期もあったんです。その頃にル・コルビュジエの椅子を見て、人体の理論に基づいてデザインされたものということは知っていたんですが、シンプルでありながら機能性も追求しているところが、彼の建築理論からきているものだとわかったのは新しい発見でした。

建築も演劇も絵画も全てに共通すると思うんですけど、その人が何を表現したいのかが見えた瞬間にすごく面白いと感じます。ル・コルビュジエでいうと、自分の美的感覚が確立されていて、その人の思う美しさはどれなんだっていうのが見えた時。わかりやすく言うと個性なんですかね。それが楽しいです。

ターニングポイントとなった 舞台『ハムレット』

私は飽き性なので、ずっと映像をやっていたら舞台に立ちたいって思うし、映像には映像の、舞台には舞台の表現があって、一つリセットできる場だと思っています。この春、東京芸術劇場をはじめ、地方でも公演を行った舞台『ハムレット』は、私の役者人生の中で一つのターニングポイントとな

Moved by the story of the House of Kunio Mayekawa

After seeing the special exhibition, "Le Corbusier and Kunio Mayekawa", I visited the House of Kunio Mayekawa at the museum and could pick up on his temperament and the influence that his master, Le Corbusier, had on him. I felt I understood what he had in mind as he was building it and that was interesting for me.

Entering Mayekawa's house, you come into a high-ceilinged living room that feels large and luxurious. As it was wartime he couldn't use concrete and only had 99 m² in which to build, and when I heard

that his goal was to somehow create a Corbusier-style house using wood, I was almost moved to tears. I'm interested in interior design and furniture, and looking at Le Corbusier's chair designs, while I knew they are based on his theory of the human body, the fact that the pursuit of simplicity and functionality was something he brought over from his architectural theory was a new discovery for me. I think this applies to architecture, drama and painting as well, but the moment when you see what the artist is trying to express – I find that really interesting. With regards to Le Corbusier, whose artistic sense is very assured, it's the moment you see what beauty means to him. To put it

るくらい、大きな経験でした。

英国ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーという本場でやられているジョン・ケアードさんが演出をされると聞いて、オフィーリア役のオーディションを受けたんです。シェイクスピアって避けていたわけではないんですけど、まだ先でもできるという思いがあって、何となく手を出せずにいました。30歳を迎えたこのタイミングならとオーディションに挑戦してみたら、全然できなくて……。うわ、落ちたって思ったら急に、「絶対にやりたい」って思っている自分がいたんです。受かって本当に良かったです。

シェイクスピアはまず台詞を覚えるだけでも大変なのですが、その先にジョンという素晴らしい案内人がいてくれたので、本当にいい時間でした。表現の幅というか、すごく導いてくれる演出家なんです。日本の方とは全然違う感覚でした。

台本を読んだ時は「何でこんなことを言うんだろう」と疑問に思うところが多々あったんですが、ジョンは全てに対して「こんなにちゃんとした流れがあったんだ」という解釈をたくさん教えてくれて。毎日、目から鱗が落ち続けていました(笑)。稽古場はマネー

simply, it's the artist's individuality. That's what I find enjoyable.

Hamlet: A turning point

This spring, I performed in Hamlet at the Tokyo Metropolitan Theatre as well as on tour, and that was a profound experience for me – one of the turning points of my career.

When I heard that John Caird, who has worked with the Royal Shakespeare Company, was directing, I auditioned for the part of Ophelia.

While learning the dialogue is difficult with Shakespeare, when it came to the performance I had a wonderful guide



子宝湯

ジャーも一切入れなくて、演出家とスタッフとキャストだけ。英語なので通訳さんもいて、言葉の壁があったはずなのに、いつもよりコミュニケーションの密度が濃かったですね。

表現は終わらない

よく表現には「正解はない」って言いますが、今回その言葉の意味がひ

in John, and I had a great time. The range of expression open to you as an actor...he really taught me a lot. I found him completely different to a Japanese director.

When I read the script, there were a lot of points where I asked, "Why is my character saying this?", but John was able to explain the psychology behind each case. In the rehearsal space, managers weren't allowed – only

とつ腑に落ちた瞬間があったんです。毎日同じ舞台をやっていると、人間なので全く同じことは出来ない。でも今日のテンションのまま次にどう動きたいかを考えると、また新しい感情が出てきて、違うアプローチが見えてくるんです。「出来なかった」ではなくて、昨日とは「違ったけど」という考え方ですね。違ったけどまた新しいことを見つけれられるという。地方公演も毎回

production staff, the director and the cast. As the director spoke English there was also an interpreter and despite the major language barrier, the depth of our communication was always rich.

No end to expression

As we're only human, we can't recreate an identical performance every day, even though the play is the same. But using

新鮮で、それまで思っていたオフィーリアの感情の流れとは違うところで心が動くってことをたくさん体験できました。

シェイクスピアって伝統芸能みたいなものかとも思うんです。少しずつ形を変えて、現代の私たちにもわかるように伝えられたり、400年経った今でも研究が続けられ新解釈が生まれている。だとすると、それが表現なのか

the energy of the day and thinking about how I want to move, new feelings come out and different approaches present themselves. It's not a matter of failing to recreate the performance, but of accepting that today's is not the same as yesterday's – it's something different and new.

I had another profound encounter this spring, with Takeo Kikuchi, director of Bokyo, which releases in autumn 2017.

もしれないって。無理をしない。探そうと思ったらいつでも探せるし、どこまでも探しに行ける。本当に終わらないんだって。今までは「こうじゃなければいけない」って思いがどこかあって、それも大事なことだと思いますけど、今回の建築家の方々のお話を聞いていても、やっぱり一番大事なのは、自分が何が好きでやりたいのかを探していくことなのかなと思いました。

He doesn't compromise at all, seeking real emotion from you, and I learned a lot from. The cast endeavoured to expose themselves emotionally for the film. Now that I've turned thirty, I want to always be enjoying deciding what to do next without worrying about what I think I can't do. Instead of avoiding making decisions, I want to live focused on each moment as it comes.



丸二商店

この春は刺激的な出会いがもう一つあって、2017年秋公開の映画『望郷』の菊地健雄監督が、一切妥協せず本当の感情を追求される方だったので、ここでもすごく導いていただきました。島が舞台のこの作品では、大きなお屋敷が象徴として使われていて、私の役からすると『そこにいると自分の思うように生きられない』という恐ろしい場所なんです。出演者全員が気持ちをもき出しにして挑んだ作品になっています。

20代の頃は、可愛いおばあちゃんになりたいとか、みんなが理想とするものを自分もきっと求めていたと思うんですけど、30代を迎えた今は、出来ないではなくて、次に何をやるのかを楽しみたい。今を積み重ねて、自分が選択していくことを逃げないでやりたいなって思っています。

貫地谷しほり(かんじや しほり)

1985年東京生まれ。2002年映画で女優デビュー。2004年映画「スウィングガールズ」で注目を集め、2007年NHK連続テレビ小説「ちりとてちん」で初主演。2013年の主演映画「くちづけ」でブルーボン賞主演女優賞を受賞。映画、ドラマ、CM、舞台、ナレーションなど幅広い分野で活動の場を広めている。現在、NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」に出演のほか、今秋には湊かなえ原作の感動ミステリー「望郷」が公開。家に縛られた娘。亡き父の思いを知る息子。ある島で起こる親子の物語。9月16日(土)より新宿武蔵野館ほか全国順次拡大上映。貫地谷しほり Instagram (@shihori_kanjiya)



©2017 avex digital Inc.

教えて! ミュージアム & シアターの“中の人”

貫地谷しほり × 米山勇 (江戸東京たてももの園研究員)



前川國男邸

ル・コルビュジエと弟子の前川國男は正反対のタイプだったんです。

米山 展覧会を担当した米山勇です。今日は、20世紀最高の建築家・ル・コルビュジエと弟子の前川國男を対比する展覧会をご案内いたします。前川の代表作は、上野にある東京文化会館なのですが、ご存知ですか？

貫地谷 上野の美術館や博物館には小学校の遠足でよく行っていたので、思い出があります。

米山 世界文化遺産に昨年登録されたル・コルビュジエの国立西洋美術館と向き合うように、前川が建てたのが東京文化会館です。見比べると呼応している部分が随所にあり、前川がル・コルビュジエをいかに尊敬しているかわかるとおもいますよ。

貫地谷 前川さんは子供時代の写真

でバイオリンを弾いていますね。

米山 前川は父親が内務省の土木技師、母親が津軽藩の名門の出で、裕福な家庭で育ちました。彼は東大時代にル・コルビュジエの本を夢中で読み、卒業と同時に弟子入りのためにフランスへ留学したんです。まだ留学が難しかった1920年代のことです。

貫地谷 すごい情熱を感じます。

米山 コルビュジエは芸術家タイプなので、直感的に生まれたデザインに後から理論をつけたのですが、前川は逆で、先に理論があって後でデザインを考えた学者タイプでした。

貫地谷 なるほど。そういうのが交差しているんですね。

米山 前川は、ル・コルビュジエの影響

が強かった時期はコンクリートの打ち放しを多用していましたが、徐々に考えを変え、後年は東京都美術館のようにタイルを使った独自の建築スタイルに行き着いたんです。

貫地谷 私、タイル貼りの東京都美術館の雰囲気が好きです。こうやって建築家の人間像が見えてくると、愛おしくなってきます！



江戸東京たてももの園会場

前川國男の自邸がある江戸東京たてももの園をはじめ、前川が設計した東京文化会館、東京都美術館でも同時開催！

公益財団法人 東京都歴史文化財団 連携事業

詳細は ▶ <http://www.tatemonoen.jp>

会場	特別展	期間
江戸東京たてももの園	特別展 「世界遺産登録記念 ル・コルビュジエと前川國男」	5月30日(火)～9月10日(日)
東京文化会館	パネル展 「ル・コルビュジエ、前川國男、東京文化会館」 写真展 「東京文化会館1961～渡辺義雄が撮らえた造形美～」	5月31日(水)～9月10日(日)
東京都美術館	パネル展 「ル・コルビュジエ、前川國男、東京都美術館」	5月30日(火)～9月10日(日)

貫地谷さん、こんな Art & Culture はどうでしょう？

Tokyo's upcoming art and culture program curators recommend.

● 貫地谷さんご出演のNHK大河ドラマと連動。井伊直虎と井伊家の歴史に迫ります。【江戸東京博物館】

2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」特別展 戦国! 井伊直虎から直政へ

2017 NHK Historical Drama "Naotora: The Lady Warlord"
"Sengoku! From Ii Naotora to Naomasa" Special Exhibition [Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum]

詳細はP.09



江戸東京博物館
学芸員: 杉山哲司

本展覧会では、直虎の花押が書かれた古文書などを展示し、井伊家の歴史をひも解きます。数少ない戦国時代の女性の資料もご覧いただけます。
The Ii clan's history will be explored, and letters featuring Naotora's kao (stylized signature) will be on display.

戦国時代の女性の資料ってあまり残ってないんですよね。井伊直虎自身のものも少ないですし。大河ドラマでの役を演じる時は脚本家の描く世界観を優先しているんですよ。
Not many examples of women's writing have survived from the Sengoku Period, so my performance is based more on the worldview of the screenwriter.



● 「ハムレット」のステージング・振付を手がけた井手茂太さんのダンスカンパニー最新作。【東京芸術劇場】

イデビアン・クルー『肩書ジャンクション』

idevian crew "KATAGAKI JCT" [Tokyo Metropolitan Theatre]



イデビアン・クルー主宰
振付家/ダンサー: 井手茂太

イデビアン・クルー初の東京芸術劇場での新作を発表いたします! 劇場の構造を活かした空間とダンサーによって描かれる様々な「肩書」を持つ人々の関係性に、踊りだけで個々の一面が見えてくる舞台作品になりそうです。演劇やミュージカルのようなセリフがない、ダンスだけの作品というものをとお楽しみに!
Maximizing the potential of the Tokyo Metropolitan Theatre's space, we'll depict the various degrees of relationship between people thorough dance.

「ハムレット」の時、指示通りの動きができなかったのに、井手さんから「その謎の動きが完璧だから上手くならないで!」と言われたのが印象的でした。どんなことも受け入れて、面白く昇華される方だと思いますよ。
When I did Hamlet, I wasn't able to move exactly as directed, but Ide-san told me, "That enigmatic movement is perfect, so don't get any better!"



詳細はP.17



● 国内外で多くの人を魅了する杉戸洋の個展が、東京の美術館で初開催。【東京都美術館】

「杉戸洋 とんぼとのりしろ」

Hiroshi Sugito module or lacuna [Tokyo Metropolitan Art Museum]

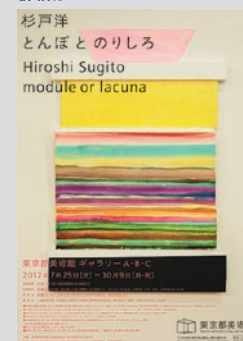
詳細はP.11



東京都美術館
学芸員: 水田有子

会場は前川國男建築独特の質感や佇まいをもつ吹き抜けのギャラリー。深みある色の釉薬がかかった常滑のタイルによる作品など、杉戸さんがこの空間から着想した最新作が展示されます。
The venue is Kunio Mayekawa's atrium gallery, built in his inimitable style. Sugito-san's latest works, conceived in this very space, will be among the exhibits.

東京都美術館のタイル建築は、あたたかみがあって好きです。表現者の思いや、作品にどのような背景があるのかを知りたいですね。
I'm always curious about the artist's feelings and the story behind the artwork.



夜間特別開園 下町夕涼み

8月5日(土)・6日(日)

15:00~20:30(開園は9:30から、入園は20:00まで)

A summer evening for enjoying the cool air in downtown 【Night special opening】

Aug. 5 Sat. - 6 Sun. 15:00-20:30

下町の商店が並び通りに提灯が飾られ、町並みが活気づく2日間。夕方になると広場では盆踊りが始まり、にぎやかな昭和の夏の風情を感じられます。

The *shitamachi* streets lined with lanterns come to life over two days. From late afternoon, there are bon dance performances and you can experience the atmosphere of summertime in the Shōwa era.



櫓(やぐら)の周りを二重三重になって踊る盆踊りは圧巻

夜間特別開園

紅葉とたてもののライトアップ

11月24日(金)~26日(日)

16:30~20:00(開園は9:30から、入園は19:30まで)

Illumination of fall foliage and buildings 【Night special opening】

Nov. 24 Fri. - 26 Sun. 16:30-20:00

色づいた木々と建物が美しくライトアップされる特別な3日間。夜の建物や木々の陰影など、通常の開園時間内では味わえない夜のたてもの園をご堪能いただけます。昔のあかり体験やワークショップも実施予定。

Experience a side to the museum not available during regular hours with this evening event. Traditional lantern displays and workshops are also planned.



Check! 外観がまるで一枚の看板のようにデザインされた看板建築に注目!建物の特徴を生かした光の演出をお楽しみに。

東京都歴史文化財団連携事業

特別展「世界遺産登録記念 ル・コルビュジエと前川國男」

5月30日(火)~9月10日(日)

Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture Collaboration Project

Commemoration of Tokyo's Le Corbusier building makes

UNESCO world heritage list: Le Corbusier and Kunio Mayekawa

May. 30 Tue. - Sep. 10 Sun.

武蔵野の歴史と民俗(仮称)

9月26日(火)~2018年3月4日(日)

History and Folklore of Musashino (Tentative)

Sep. 26 Tue. - Mar. 4 Sun. 2018

入園料:一般400(320)円、大学生320(250)円、中学生(都外)・高校生・65歳以上200(160)円、小学生以下・中学生(都内)無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休園日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)

Admission: Adults: ¥400 / College students: ¥320 / Junior high school students living outside Tokyo, High school students and Seniors (65 and over): ¥200 / Elementary school students and younger, Junior high school students living in Tokyo: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」特別展 戦国!井伊直虎から直政へ

7月4日(火)~8月6日(日)

2017 NHK Historical Drama "Naotora: The Lady Warlord"

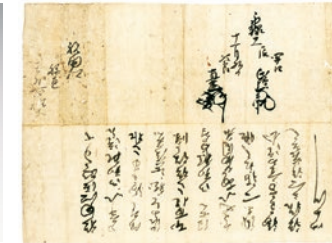
"Sengoku! From Ii Naotora to Naomasa" Special Exhibition

Jul. 4 Tue. - Aug. 6 Sun.

サマーナイトミュージアム P.21へ



浜松市指定文化財
「青葉の笛」
戦国時代
寺野六所神社蔵



浜松市指定文化財
「井伊直虎・関口氏経連署状」
永禄11年(1568)11月9日
蜂前神社蔵 浜松市博物館保管

Check! 井伊直親ゆかりの「青葉の笛」、460年の時を超え、神社外で初公開!

観覧料:一般1,350(1,080)円、大学・専門学校生1,080(860)円、高校生・65歳以上680(540)円、中学生以下無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。※7月28日(金)はプレミアムフライデー割引(江戸東京博物館で午後3時以降に特別展当日券を購入する方は100円割引)。

休館日:7月10日(月)・18日(火)・24日(月)・31日(月)

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、NHK、NHKプロモーション

Admission: Adults: ¥1,350 / College and Vocational students: ¥1,080 / High school students and Seniors (65 and over): ¥680 / Junior high school students and younger: Free

Closed: Jul. 10 Mon., 18 Tue., 24 Mon., 31 Mon.

徳川家康の重臣・井伊直政を養育した井伊直虎を描くNHK大河ドラマと連動した展覧会。戦国時代に遠江国井伊谷に本拠地を構えた井伊氏を紹介するほか、彦根藩創設にいたる道程を井伊家伝来の至宝とともに展示します。

A look at the life of Ii Naotora, who was foster mother to the Tokugawa clan's chief vassal Ii Naomasa, as depicted in an NHK Taiga Drama. In addition to introducing the Ii family who set up base in Iino, Tōtōmi Province during the Sengoku Period, the exhibition showcases their journey, which led to the establishment of Hikone Domain, alongside some of the family's prized heirlooms.

企画展「徳川将軍家へようこそ」

8月11日(金・祝)~9月24日(日)

An Invitation to the House of Tokugawa

Aug. 11 Fri. - Sep. 24 Sun.

サマーナイトミュージアム P.21へ



徳川慶喜像
川村清雄画
公益財団法人徳川記念財団蔵

公益財団法人徳川記念財団が所蔵する徳川将軍家に関する資料の中から、歴代将軍ゆかりの品々を展示する展覧会です。15代にわたる将軍たちと徳川将軍家についてご紹介します。

A number of precious artefacts will be displayed, from portraits of the shoguns to accessories used by the ladies of the court, and examples of the shoguns' writing.

Check! 将軍たちの肖像画をはじめ、大奥ゆかりの服飾品、将軍自筆の書など、数々の貴重な資料をご覧ください。

観覧料:常設展観覧料でご覧になれます。一般600(480)円、大学・専門学校生480(380)円、中学生(都外)・高校生・65歳以上300(240)円、中学生(都内)・小学生以下無料。※()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日:8月21日(月)・28日(月)、9月4日(月)

主催:東京都、東京都江戸東京博物館、公益財団法人徳川記念財団

Admission: Adults: ¥600 / College and Vocational students: ¥480 / Junior high school students living outside Tokyo, High school students, Seniors (65 and over): ¥300 / Junior high school students living in Tokyo, Primary school students and younger: Free

Closed: Aug. 21 Mon., 28 Mon., Sep. 4 Mon.

全館休館に関するお知らせ

2017年10月1日(日)から2018年3月31日(土)まで、改修工事のため全館休館を予定しております。

The Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum will be closed for renovations from October 1, 2017 to March 31, 2018 (tentatively).

総合開館20周年記念 荒木経惟 センチメンタルな旅 1971-2017-

7月25日(火)~9月24日(日)

Araki Nobuyoshi: Sentimental Journey 1971-2017-

Jul. 25 Tue. - Sep. 24 Sun.

サマーナイトミュージアム P.21へ



〈センチメンタルな旅〉1971年より 東京都写真美術館蔵
from *Sentimental Journey*, 1971, collection of Tokyo Photographic Art Museum

東京都写真美術館の重点収蔵作家である荒木経惟の個展。膨大な作品群から、もっとも重要な被写体である妻「陽子」というひとつのテーマに絞り込み、荒木の写真の神髄である「私写真」について考察します。

A solo exhibition featuring works by Araki Nobuyoshi. From his vast portfolio, the exhibition focuses on his most important subject - his wife, Yoko - while considering the concept of "Shi Shashin", which is the essence of Araki's work.

観覧料: 一般900(720)円、学生800(640)円、中学生・65歳以上700(560)円。小学生以下、都内在住・在学の中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 月曜日(祝休日の場合は翌平日)

Admission: Adults: ¥900 / College students: ¥800 / Junior High and High school students, Seniors (65 and over): ¥700 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

エクスパンデッド・シネマ再考

8月15日(火)~10月15日(日)

Japanese Expanded Cinema Revisited Aug. 15 Tue. - Oct. 15 Sun.

サマーナイトミュージアム P.21へ



シュウゾウ・アヅチ・ガリバー 《シネマティック・イルミネーション》1968 - 1969年 東京都写真美術館蔵
Azuchi Shuzo Gulliver, *Cinematic Illumination*, 1968-1969, collection of Tokyo Photographic Art Museum

1960年代半ばから欧米を中心に美術家や実験映像作家によって展開され、日本の映像史にも大きな影響をもたらした「エクスパンデッド・シネマ(拡張映画)」を紹介します。

Introducing the concept of "Expanded Cinema", developed primarily in Europe and America by artists and experimental filmmakers in the mid 1960s, which had a profound impact on video art in Japan.

観覧料: 一般600(480)円、学生500(400)円、中学生・65歳以上400(320)円、小学生以下、都内在住・在学の中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 月曜日(祝休日の場合は翌平日)

Admission: Adults: ¥600 / College students: ¥500 / Junior High and High school students, Seniors (65 and over): ¥400 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

長島有里枝 そしてひとつまみの皮肉と、愛を少々。

9月30日(土)~11月26日(日)

Nagashima Yurie: And a Pinch of Irony with a Hint of Love Sep. 30 Sat. - Nov. 26 Sun.



《わたしたちの部屋(朝)》(SWISS)より 2007年 東京都写真美術館蔵
Our Bedroom (day), from "SWISS", 2007, collection of Tokyo Photographic Art Museum

長島有里枝の個展を日本の公立美術館として初開催。初期作品を代表するセルフポートレイトのシリーズから、植物のシリーズ、そして新作までを一室に展示します。

The first solo exhibition by Nagashima Yurie to be hosted at a Japanese gallery. Features the self-portraits characteristic of Nagashima's early work, in addition to her plant series and more recent pieces.

観覧料: 一般800(640)円、学生700(560)円、中学生・65歳以上600(480)円、小学生以下、都内在住・在学の中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 月曜日(祝休日の場合は翌平日)

Admission: Adults: ¥800 / College students: ¥700 / Junior High and High school students, Seniors (65 and over): ¥600 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)

杉戸洋 とんぼとのりしろ

7月25日(火)~10月9日(月・祝)

Hiroshi Sugito module or lacuna

Jul. 25 Tue. - Oct. 9 Mon.

サマーナイトミュージアム P.21へ



杉戸洋《月光荘のいろ》2016年 水彩 作家蔵
Hiroshi Sugito, *gekkoso color test*, 2016, Watercolor, Collection of the Artist

木、家、カーテンなどのシンプルなモチーフ、幾何学的なモチーフ。繊細に、あるいはリズムカルにおかれた色彩。抽象と具象の間を行き来するような杉戸洋(1970-)の作品は国内外で多くの人を魅了してきました。本展は東京の美術館で初めてとなる個展です。独特の質感をもつ壁や床により構成された、地下に広がる吹き抜けのギャラリーの空間で、杉戸洋の最新作との出会いをお楽しみください。

Simple motifs—trees, houses, and curtains—and geometric forms. Delicate, rhythmically placed colors. The works of Hiroshi Sugito (1970-) commute between the abstract and figurative and work magic on people all over the world. This will be the artist's first solo exhibition at a Tokyo art museum. We invite you to enjoy Sugito's most recent works in our large underground-level, void gallery space, with walls and floors displaying the special qualities of Kunio Mayekawa's architecture.

お問い合わせ先: TEL 03-3823-6921

URL ▶ <http://www.tobikan.jp>

ボストン美術館の至宝展

東西の名品、珠玉のコレクション

7月20日(木)~10月9日(月・祝)

Great Collectors: Masterpieces from the Museum of Fine Arts, Boston

Jul. 20 Thu. - Oct. 9 Mon.

サマーナイトミュージアム P.21へ



喜多川歌麿《三味線を弾く美人図》1804-06(文化1-3)年頃 絹本着色
Kitagawa Utamaro, *Young Woman Playing the Shamisen*, about 1804-06, ink, color, and gold on silk, Fenollosa-Weld Collection, 11.4642 Photograph © 2017 Museum of Fine Arts, Boston

お問い合わせ先: TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

URL ▶ <http://boston2017-18.jp>

ゴッホ展 巡りゆく日本の夢

10月24日(火)~2018年1月8日(月・祝)

Van Gogh & Japan

Oct. 24 Tue. - Jan. 8 Mon. 2018



フィンセント・ファン・ゴッホ《種まく人》1888年
ファン・ゴッホ美術館(フィンセント・ファン・ゴッホ財団)
Vincent van Gogh, *The Sower*, 1888, Van Gogh Museum, Amsterdam © Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

お問い合わせ先: TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

URL ▶ <http://gogh-japan.jp>

渋谷自在 – 無限、あるいは自己の領域

7月29日(土)～9月17日(日)

Shibuyajizai – Infinity, or Self-Territory

Jul. 29 Sat. – Sep. 17 Sun.



西原尚《ブリンブリン》2016
展示風景:「六本木クロッシング2016展:僕の身体、あなたの声」(森美術館、2016)
写真:船木和伸
Nao Nishihara "Bling Bling" 2016
From "Roppongi Crossing 2016: My Body, Your Voice" (Mori Art Museum, 2016)
Photo: Kazuyuki Funaki

TWS 渋谷最後の展覧会では、自身の身体を起点として世界を測り、美術の枠にとられずに表現領域を拡張している3名の作家を紹介。社会に対峙する私たちへ「自」らの「在」り方を問いかけます。

The final exhibition of Tokyo Wonder Site Shibuya introduces three artists who, using their own bodies as starting points, take measure of the world and expand their field of expression without being bound by the framework of art. Confronting society, this exhibition is an occasion for us to question modes for "ourselves" to "be".

観覧料: 無料
会場: トーキョーワンダーサイト渋谷
アーティスト: 大野茉莉、西原尚、潘逸舟
休館日: 月曜日

Admission: Free
Venue: Tokyo Wonder Site Shibuya
Artists: Mari Ohno, Nao Nishihara, Ishu Han
Closed: Mon.

TWS-Emerging 2017

【第2期】7月22日(土)～8月20日(日) / 【第3期】9月2日(土)～10月1日(日)

TWS-Emerging 2017

[Part 2] Jul. 22 Sat. – Aug. 20 Sun. / [Part 3] Sep. 2 Sat. – Oct. 1 Sun.



渡部仁美《待ち合わせ》2016
Hitomi Watanabe "Appointment" 2016

若手支援・育成プログラムの「TWS-Emerging 2017」では、各会期3名ずつ、才能あるアーティストたちによる作品を個展形式で展示します。

"TWS-Emerging 2017", a program to support and foster young artists, introduces three solo exhibitions by the talented artists in each period.

観覧料: 無料
会場: トーキョーワンダーサイト本郷
アーティスト: 【第2期】山内祥太、伊藤夏実、鹿野洋平
【第3期】渡部仁美、林菜穂、石井佑果
休館日: 月曜日(ただし9月18日は開館)、9月19日(火)

Admission: Free
Venue: Tokyo Wonder Site Hongo
Artists: [Part 2] Shota Yamauchi, Natsumi Ito, Yohei Shikano, [Part 3] Hitomi Watanabe, Nao Hayashi, Yuuka Ishii
Closed: Mon. (Except Sep. 18), Sep. 19 Tue.

オープン・スタジオ2017-2018

11月10日(金)～12日(日) 11:00～17:00

OPEN STUDIO 2017-2018

Nov. 10 Fri. – 12 Sun. 11:00-17:00

会場: トーキョーアーツアンドスペースレジデンス

Venue: Tokyo Arts and Space Residency

オープンサイト2017-2018


10月14日(土)～2018年1月28日(日)

OPEN SITE 2017-2018

Oct. 14 Sat. – Jan. 28 Sun. 2018

会場: トーキョーアーツアンドスペース本郷

Venue: Tokyo Arts and Space Hongo

 トーキョーワンダーサイトは、平成29年10月1日より「トーキョーアーツアンドスペース」に名称を変更します。
From Oct. 1 2017, Tokyo Wonder Site will change its name to "Tokyo Arts and Space".

大規模改修工事に伴い休館中

Temporarily closed for renovations.

リニューアルオープンは2018年度中を予定しております。

The museum is scheduled to reopen in fiscal year 2018.

MOT サテライト 2017秋 むすぶ風景

10月7日(土)～11月12日(日) ※会期中の木、金、土、日曜日および祝日開催

MOT Satellite 2017 FALL Connecting Scapes

Every Thu., Fri., Sat., Sun., and holidays between Oct. 7 Sat. – Nov. 12 Sun.



カニエ・ナハ+大原次郎
《旅人ハ蛙、見えない川ノ邊》2017
「MOTサテライト 2017春 往来往来」展示風景
撮影: 白井晴幸
Naha Kanie+Daigoro Ohara
"Basho's frogs are travelers in the deep rivers" 2017
Installation view of "MOT Satellite 2017 SPRING-by the deep rivers"
Photo: Haruyuki Shirai

Check!

体験型の作品やアーティストたちのユニークな視点を通してまちを巡り、秋の散策を楽しんでみましょう。

休館中の美術館が外に出て、近隣の様々な拠点と協力し、アーティストたちや住民の皆様とともにまちの記憶や魅力を掘り起こしていく試みです。第2回目となる今回は清澄白河のまちなかのほか、東京藝術大学の一部でも展示を展開します。

An experimental project carried out during the museum's temporary closure, cooperating with various nearby locations, where artists and local residents delve into their memories of the area. This second outing for the project sees it expand beyond Kiyosumi-shirakawa, with an exhibit at Tokyo University of the Arts.

会場: 清澄白河エリア、東京藝術大学上野キャンパス アーツ・アンド・サイエンス・ラボ

Venue: Various locations in Kiyosumi-shirakawa, Arts & Science LAB in Tokyo University of the Arts

03-5633-5860
リニューアル準備室(代表)

URL ▶ <http://www.mot-art-museum.jp>

P.30 → Map 05

「アール・ブリュット」作品をはじめとした展示などを今秋から実施

New program launches this autumn: Inclusion in the Arts, MOT

トーキョーワンダーサイト渋谷の施設を活用し、「(仮称)東京都渋谷公園通りギャラリー」として、正規の美術教育を受けていない人々の独自の発想により生み出される作品の展示や交流、情報発信を行っていきます。詳細はHPをご覧ください。

お問い合わせ / information: inclusion@mot-art.jp

The projects will take place at current TWS Shibuya under a name, Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery (tentative). Please visit our web site for the latest information.



舞台芸術創造事業 夏目漱石生誕150年記念・東京文化会館、ジャパン・ソサエティー (NY) 国際共同制作

オペラ「Four Nights of Dream」【日本初演】

9月30日(土)、10月1日(日) 15:00開演 / 小ホール

The 150th anniversary of Soseki Natsume's birth / International Co-Production with Japan Society (NY)

Opera "Four Nights of Dream" (Japan Premiere)

Sep. 30 Sat., Oct. 1 Sun. 15:00 / Recital Hall



長田原



謙=デーヴィッド・マズア



アレック・ダフィー

夏目漱石の人気短編小説「夢十夜」の4編をオペラ作品に仕上げた「Four Nights of Dream」。歌手および演奏家にはオーディションで選出された日米の新進気鋭のアーティストを起用。「こんな夢を見た。」の有名な一節から始まる孤高の夢の世界が、現代の感性で描かれます。

An opera based on four of the parts of Soseki Natsume's collection "Ten Nights of Dream". The cast includes a number of up-and-coming Japanese and American artists. The unique world of dreams, into which the audience is invited with the famous words, "This is the dream I dreamed", is painted by modern sensibilities.

料金：S席 6,000円、A席 4,000円、B席 2,000円

※各種割引あり

演目：長田原作曲・台本：オペラ「Four Nights of Dream」

原語(英語)上演・日本語字幕付き
(夏目漱石の『夢十夜』の「第二夜」「第十夜」「第三夜」「第一夜」を原作としたオペラ作品)

作曲・台本：長田原(おさだ・もと)

指揮：謙=デーヴィッド・マズア

演出：アレック・ダフィー

出演：マリサ・カーチン(ソプラノ)、マコト・ウインクラー(バリトン)、グロリア・パーク(メゾソプラノ)、ジェシー・マルジリー(バリトン)、クリストファー・ソコロフスキー(テノール)、ロッキー・セラーズ(バス)

管弦楽：Tokyo Bunka Kaikan Chamber Orchestra

Admission: S seats: ¥6,000 / A seats: ¥4,000 / B seats: ¥2,000

《関連企画》夏目漱石生誕150年記念企画

漱石が上野で聴いた「ハイカラの音楽会」【共催公演】

10月15日(日) 14:00開演 / 大ホール

A classical music concert program from Meiji Era; in memory of Natsume Soseki
Oct. 15 Sun. 14:00 / Main Hall

料金：S席7,000円、A席5,000円、B席4,000円、C席2,000円

Admission: S seats: ¥7,000 / A seats: ¥5,000 / B seats: ¥4,000 / C seats: ¥2,000

Music Program TOKYO シャイニング・シリーズ Vol.1レクチャーコンサート

「漱石の体験した洋楽——室内楽と喜劇《ボッカチオ》」

10月28日(土) 15:00開演 / 小ホール

Music Program TOKYO Lecture Concert: The Western Music Experienced by Soseki - Chamber Music and the Comic Opera Boccaccio
Oct. 28 Sat. 15:00 / Recital Hall

料金：指定3,000円、25歳以下1,000円 Admission: ¥3,000 / Under 25: ¥1,000

音楽 Music

上野 de クラシック / 小ホール

8月4日(金) 19:00~20:00
9月21日(木) 11:00~12:00
10月3日(火) 11:00~12:00
11月11日(土) 14:00~16:00
11月16日(木) 11:00~12:00

Ueno de Classic / Recital Hall

Aug. 4 Fri. 19:00-20:00
Sep. 21 Thu. 11:00-12:00
Oct. 3 Tue. 11:00-12:00
Nov. 11 Sat. 14:00-16:00
Nov. 16 Thu. 11:00-12:00

第15回東京音楽コンクール

第2次予選 / 小ホール

8月20日(日) 11:00開演(ピアノ部門)
8月22日(火) 11:00開演(木管部門)
8月24日(木) 11:00開演(弦楽部門)

The 15th Tokyo Music Competition

Second Round / Recital Hall

Aug. 20 Sun. 11:00 (Piano Section)
Aug. 22 Tue. 11:00 (Woodwind Section)
Aug. 24 Thu. 11:00 (String Section)

本選 / 大ホール

8月27日(日) 17:00開演(ピアノ部門)
8月29日(火) 18:00開演(木管部門)
8月31日(木) 18:00開演(弦楽部門)

Final Round / Main Hall

Aug. 27 Sun. 17:00 (Piano Section)
Aug. 29 Tue. 18:00 (Woodwind Section)
Aug. 31 Thu. 18:00 (String Section)

Music Program TOKYO

小曾根真 & ピーター・アースキン

“Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団

10月14日(土) 17:00開演 / 大ホール

10月15日(日) 15:00開演 / オリンパスホール八王子

Music Program TOKYO Makoto Ozone & Peter Erskine

“Jazz meets Classic” with Tokyo Metropolitan Symphonic Orchestra

Oct. 14 Sat. 17:00 / Main Hall

Oct. 15 Sun. 15:00 / Olympus Hall Hachioji



小曾根真
©大杉準平



ピーター・アースキン
©Rob Shanahan

ピアニストの小曾根真がトップ・ジャズ・ミュージシャンと東京都交響楽団と共演する“Jazz meets Classic”。今回はパーカッショニスト、ピーター・アースキンが登場。ジャズ・セッションもお届けします。

Pianist Makoto Ozone performs alongside top jazz musicians and the Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra to bring you “Jazz meets Classic”. Jazz sessions will also be performed.

料金：S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、25歳以下1,000円

出演：小曾根真(ピアノ)、ピーター・アースキン(パーカッション)、ダレク・オレス(ベース、第2部のみ)、リオ・クオクマン(指揮、第1部のみ)、東京都交響楽団(管弦楽、第1部のみ)

曲目：【第1部】バーンスタイン/「キャンディード」序曲、バーンスタイン/交響曲第2番「不安の時代」【第2部】ジャズ・セッション

Admission: S seats: ¥5,000 / A seats: ¥4,000 / B seats: ¥3,000 / 25 and under: ¥1,000

Music Program TOKYO

プラチナ・シリーズ 第2回 御喜美江 & 大田智美

～クラシック・アコーディオン 知られざる深遠な世界～

10月6日(金) 19:00開演 / 小ホール

Music Program TOKYO Platinum Series Vol.2 Mie Miki & Tomomi Ota

Oct. 6 Fri. 19:00 / Recital Hall



御喜美江
©Marco Borggreve



大田智美
©Ryoichi Aratani

「奇跡の音響」と名高い小ホールに、日本を代表するアコーディオン奏者、御喜美江と、彼女に師事する大田智美の2人が登場。

Japan's foremost accordion player, Mie Miki, and her pupil, Tomomi Ota, take the stage in the Recital Hall, celebrated for its outstanding sound quality.

料金：S席5,000円、A席4,000円、B席2,500円(完売)

出演：御喜美江(アコーディオン)、大田智美(アコーディオン)

曲目：林光 / 裸の島、J.S. バッハ / 幻想曲とフーガ ト短調 BWV542、E. グリーグ / ホルベルク組曲 op.40、A. ピアソラ / オブリヴィオン(忘却)ほか

Admission: S seats: ¥5,000 / A seats: ¥4,000 / B seats: ¥2,500 (sold out)

ワークショップ Workshop

Music Program TOKYO

東京文化会館ミュージック・ワークショップ

8月6日(日)、9月23日(土・祝) / リハーサル室、小ホール

Music Program TOKYO

Tokyo Bunka Kaikan Music Workshop

Aug. 6 Sun., Sep. 23 Sat. / Rehearsal Room, Recital Hall

Music Program TOKYO

小曾根真ワークショップ「自分で見つける音楽 Vol.5」

10月11日(水) 19:00 / 小ホール

Music Program TOKYO

Makoto Ozone Workshop “Find Your Own Music Vol.5”

Oct. 11 Wed. 19:00 / Recital Hall

東京芸術劇場シアターオペラ vol.11 全国共同制作プロジェクト

プッチーニ / 歌劇『トスカ』《新演出》 全3幕 日本語字幕付 イタリア語上演

10月27日(金)18:30開演、10月29日(日)14:00開演 / コンサートホール

Giacomo Puccini "Tosca" *new production Opera in 3 acts in Italian language with Japanese supertitles

Oct. 27 Fri. 18:30, 29 Sun. 14:00 / Concert Hall



河瀬直美(演出) © LESLIE KEE



広上淳一(指揮) © Greg Sailor

第70回カンヌ国際映画祭でエキュメニカル審査員賞を受賞した映画作家、河瀬直美が自身初となるオペラ演出に挑みます。舞台をローマから古代日本の霧田気漂う“牢魔”に置き換え、かつてない新解釈で独自の『トスカ』像を描きあげます。



The first opera production by Naomi Kawase, the Cannes Film Festival Ecumenical Prize-winning film director. Kawase transfers the action from Rome to the ancient Japan-inspired "Roma", in a completely original reinterpretation of *Tosca*.

料金: S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円、D席3,000円、E席1,500円(完売)、SS席12,000円

演出: 河瀬直美(映画作家)

指揮: 広上淳一

出演: ルイザ・アルブレヒトヴァ(トスカ)、アレクサンドル・バディア(カヴァラドッシ)、三戸大久、森雅史、三浦克次、与儀巧、高橋洋介、原田勇雅、鳥木雅生

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

合唱: 東邦音楽大学合唱団

児童合唱: TOKYO FM 少年合唱団

Admission: S seats: ¥10,000 / A seats: ¥8,000 / B seats: ¥6,000 / C seats: ¥4,000 / D seats: ¥3,000 / E seats: ¥1,500 (sold out) / SS seats: ¥12,000

Check!

ニューヨーク在住の気鋭の建築家、重松象平による舞台美術と、河瀬直美の映像とのコラボレーションにもご期待ください。

音楽 Music

N響 JAZZ at 芸劇

8月19日(土)17:00開演 / コンサートホール

NHK Symphony Orchestra, Tokyo - JAZZ at Tokyo Metropolitan Theatre
Aug. 19 Sat. 17:00 / Concert Hall

読響サマーフェスティバル2017 ルイージ特別演奏会

8月24日(木)19:00開演 / コンサートホール

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra Summer Festival 2017 "Special Concert"
Aug. 24 Thu. 19:00 / Concert Hall

東京芸術劇場ナイトタイム・パイプオルガンコンサート

Vol.19 9月7日(木)19:30開演 / コンサートホール

Vol.20 10月19日(木)19:30開演 / コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre Nighttime Organ Concert
Vol.19 Sep. 7 Thu. 19:30 / Concert Hall
Vol.20 Oct. 19 Thu. 19:30 / Concert Hall

クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会 最終公演

10月13日(金)19:00開演 / コンサートホール

Classical Players Tokyo Concert (On Period Instruments)
Oct. 13 Fri. 19:00 / Concert Hall

東京芸術劇場ランチタイム・パイプオルガンコンサート

Vol.122 9月27日(水)12:15開演 / コンサートホール

Vol.123 11月16日(木)12:15開演 / コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre Lunchtime Organ Concert
Vol.122 Sep. 27 Wed. 12:15 / Concert Hall
Vol.123 Nov. 16 Thu. 12:15 / Concert Hall

パイプオルガン講座

第68回 -コンサート- & -こうさく-

8月8日(火) 13:00開演(コンサート)、14:00開講(こうさく) / コンサートホール

第69回 -オルガン紀行 Vol.1-

9月27日(水) 14:00開講 / コンサートホール

第70回 -オルガン紀行 Vol.2-

11月16日(木) 14:00開講 / コンサートホール

Organ Lecture

Vol. 68 Aug. 8 Tue. 13:00 [Concert], 14:00[Crafts] / Concert Hall

Vol. 69 Sep. 27 Wed. 14:00 / Concert Hall

Vol. 70 Nov. 16 Thu. 14:00 / Concert Hall

リチャード三世

10月18日(水)~30日(月) / プレイハウス

※10月17日(火)プレビュー公演

'King Richard III'

Oct. 18 Wed. - 30 Mon. / Playhouse



シルヴィウ・ブルカレーテ



佐々木蔵之介

Romanian maestro Silviu Purcारेte's first production to feature Japanese actors. Kuranosuke Sasaki plays the part of Richard, who trudges unerringly towards ruin.

ルーマニアの巨匠シルヴィウ・ブルカレーテが、初めて日本の俳優を演出する舞台「リチャード三世」。破滅に向かって突き進む悪のヒーロー、リチャード三世を佐々木蔵之介が演じます。

料金: S席8,500円、A席6,500円、サイドシート:5,000円、65歳以上(S席)8,000円、25歳以下サイドシート3,000円、高校生以下1,000円(対象日限定)(プレビュー公演は、S席8,000円、A席6,000円、サイドシート4,500円(ほか)) ※各種割引チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取り扱い(枚数限定・要証明)。※未就学児のご入場はご遠慮ください。

作: ウィリアム・シェイクスピア

演出・上演台本: シルヴィウ・ブルカレーテ

出演: 佐々木蔵之介ほか

Admission: S seats: ¥8,500 / A seats: ¥6,500 / Side seats: ¥5,000 / 65 and over: ¥8,000 / 25 and under: ¥3,000 / High school students and younger: ¥1,000

「オセロー」日本初演 オランダ語上演 日本語字幕付

11月3日(金・祝)~5日(日) / プレイハウス

'Othello'

Nov. 3 Fri. - 5 Sun. / Playhouse



©Jan Versweyfeld

世界の演劇シーンで最も注目を集める演出家の一人、イヴォ・ヴァン・ホーヴェ演出作品が東京初上陸。シェイクスピアの傑作悲劇を、まったく新たな切り口で描きます。

The first production in Tokyo by acclaimed director Ivo Van Hove. Discover a new perspective on Shakespeare's classic tragedy, Othello.

料金: S席6,000円、A席4,500円、65歳以上(S席)5,000円、25歳以下(A席)3,000円、高校生1,000円 ※各種割引チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取り扱い(枚数限定・要証明)。※未就学児のご入場はご遠慮ください。

作: ウィリアム・シェイクスピア

演出: イヴォ・ヴァン・ホーヴェ

出演: トーネルグループ・アムステルダム

Admission: S seats: ¥6,000 / A seats: ¥4,500 / 65 and over: ¥5,000 / 25 and under: ¥3,000 / High school students: ¥1,000

演劇・舞踊 Stage

芸劇 dance イデビアン・クルー「肩書ジャンクション」

10月20日(金)~22日(日) / シアターイースト

idevian crew "KATAGAKI JCT"
Oct. 20 Fri. - 22 Sun. / Theater East

表に出ろいっ!

11月1日(水)~19日(日) / シアターイースト

※プレビュー公演 10月29日(日)~31日(火)

One Green Bottle

Nov. 1 Wed. - 19 Sun. / Theater East

エル・システマ・フェスティバル2017

10月20日(金)18:00開講 エディクソン・ルイス 室内楽マスタークラス / シンフォニースペース

10月21日(土)14:00開演 エディクソン・ルイスと仲間たち 室内楽公演 / コンサートホール

10月22日(日)14:00開演 エル・システマ ガラ・コンサート / コンサートホール

El Sistema Festival 2017
Oct. 20 Fri. 18:00 / Symphony Space
Oct. 21 Sat. 14:00 / Concert Hall
Oct. 22 Sun. 14:00 / Concert Hall

東京芸術劇場&ミュゼザ川崎シンフォニーホール共同企画

第8回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2017

11月18日(土)・19日(日)15:00開演 / コンサートホール

11月25日(土)、12月2日(土)15:00開演 / ミュゼザ川崎シンフォニーホール

College of Music Orchestra Festival 2017

Nov. 18 Sat., 19 Sun. 15:00 / Concert Hall

Nov. 25 Sat., Dec. 2 Sat. 15:00 / MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL

アーツカウンシル東京

Arts Council Tokyo



アーツカウンシル東京は、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

Arts Council Tokyo implements a variety of programs to promote the creation and dissemination of arts and culture and increase Tokyo's appeal as a global city of arts and culture.

TURN フェス3

8月18日(金)～20日(日)

TURN FES 3

Aug. 18 Fri. - 20 Sun.

異なる背景や習慣を持った人々が関わり合い、様々な「個」の出会いを生み出すアートプロジェクト「TURN」。TURN フェス3では活動を通して関係を深めたアーティストや交流先施設のメンバーが交流のかたちを発表します。

“TURN” is an art project where people with different backgrounds and customs come together to bring about a variety of unique encounters. At TURN FES 3, artists and facility members who deepened their connections through their activities will give a presentation about their interactions.

会場: 東京都美術館
主催: 東京都、アーツカウンシル東京・東京都美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団)、特定非営利活動法人 Art's Embrace
料金: 無料

Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum
Admission: Free



撮影: 富田了平

TERATOTERA「西荻映像祭2017」

8月23日(水)～27日(日) / 西荻窪エリア
TERATOTERA "Nishi-Ogikubo Film Festival 2017"
Aug. 23 Wed. - 27 Sun. / Nishi-Ogikubo area

アートアクセスあだち 音まち千住の縁

野村誠 千住だじゃれ音楽祭「第2回だじゃれ音楽研究大会」
8月26日(土) / 北千住エリア
Art Access Adachi: Downtown Senju - Connecting through Sound Art
"Senju Pun Filled Music Festival": The Second Annual Conference on Pun Filled Music presented by Makoto Nomura
Aug. 26 Sat. / Kita-Senju area

東京キャラバン in 八王子

9月9日(土)・10日(日) / 八王子エリア
TOKYO Caravan in Hachioji
Sep. 9 Sat., 10 Sun. / Hachioji area

伝承のたまてばこ

～多摩伝統文化フェスティバル2017～
9月9日(土)・10日(日) / JR八王子駅北口周辺
Legendary Tamatebako (Treasure Box)
- Tama Traditional Culture Festival 2017
Sep. 9 Sat., 10 Sun. / Area around the north exit of Hachioji Station

東京大茶会2017

10月7日(土)・8日(日) / 江戸東京たてももの園
10月21日(土)・22日(日) / 浜離宮恩賜庭園
Tokyo Grand Tea Ceremony 2017
Oct. 7 Sat., 8 Sun. / Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum
Oct. 21 Sat., 22 Sun. / Hama-rikyu Gardens

六本木アートナイト2017

9月30日(土)～10月1日(日)

Roppongi Art Night 2017

Sep. 30 Sat. - Oct. 1 Sun.



六本木アートナイト2016の様子
©六本木アートナイト実行委員会

六本木の街を舞台にした、一夜限りのアートの饗宴。アート作品のみならず、デザイン、音楽、映像、パフォーマンスなど多様なプログラムを展開します。

A feast of art with Roppongi as its stage. Programs go beyond simple artworks, encompassing design, music, video and performance.

会場: 六本木エリア(六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース)
主催: 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、港区、六本木アートナイト実行委員会【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、森美術館、森ビル、六本木商店街振興組合】
料金: 無料(ただし、一部のプログラム及び美術館企画展は有料)

Venue: Roppongi area (Roppongi Hills, Mori Art Museum, Tokyo Midtown, Suntory Museum of Art, 21_21 DESIGN SIGHT, The National Art Center, Tokyo, Roppongi Shopping District and more)
Admission: Free (Some programs and exhibitions will require admission fee)

東京芸術祭2017

9月22日(金)～12月4日(月)

Tokyo Festival 2017

Sep. 22 Fri. - Dec. 4 Mon.



東京の多彩で奥深い芸術文化を通して世界とつながることを目指した都市型総合芸術祭。国内外の先鋭的な舞台作品の上演やまちなかでのパフォーマンスなども実施します。

Through Tokyo's deep and diverse arts and culture scenes comes this city-wide integrated arts festival. Will include cutting-edge domestic and international theater shows and street performances.

会場: 池袋エリア(東京芸術劇場、あうるすぽっと、豊島区立舞台芸術交流センター)、南池袋公園ほか
主催: 東京芸術祭組織委員会【アーツカウンシル東京・東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、フェスティバル/トーキョー実行委員会、アジア舞台芸術祭実行委員会】

Venue: Ikebukuro area (Tokyo Metropolitan Theatre, Owlspot Theater, Minami-Ikebukuro Park and more)

TERATOTERA「TERATOTERA祭り2017」

11月10日(金)～12日(日) / JR三鷹駅周辺施設、空き店舗など
TERATOTERA "TERATOTERA Festival 2017"
Nov. 10 Fri. - 12 Sun. / Vacant stores around Mitaka station

神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2017

11月11日(土)・12日(日) / 神楽坂エリア
Kagurazaka Street Stage O-Edo Tour 2017
Nov. 11 Sat., 12 Sun. / Kagurazaka area

アンサンブルズ東京

10月15日(日) / 東京タワー
Ensembles Tokyo
Oct. 15 Sun. / Tokyo Tower

江戸あそび ～日本橋伝統文化フェスティバル～

11月3日(金・祝)～5日(日) / 日本橋エリア
Edo Asobi - Nihonbashi Traditional Culture Festival
Nov. 3 Fri. - 5 Sun. / Nihonbashi area

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum



11月中旬(予定)まで全面休館

The museum will be closed its entire facility

東京都庭園美術館は本館(旧朝香宮邸)エレベーター設置工事のため全面休館しております。11月中旬の再オープン時には、より多くの皆様が安全・快適に館内をお楽しみいただけるようになります。紅葉の季節、皆様のご来館を心よりお待ちしております。

※休館中の情報はウェブサイト等をご覧ください。

The Tokyo Metropolitan Teien Art Museum has been closed from April 10, 2017 to mid-November, 2017 (tentatively) for adding an elevator to the Main Building. We will keep you updated via our website from time to time.



装飾は流転する

11月18日(土)～2018年2月25日(日)

Decoration never dies, anyway

Nov. 18 Sat. - Feb. 25 Sun. 2018



装飾とは何かを改めて考えるために、既存の装飾様式を再解釈した現代美術や、ファッション、家具デザインなど、7組のアーティストの作品を紹介します。

Through the work of seven sets of artists, the exhibition reassesses our conception of "decoration" via a reinterpretation of ornamental form through modern art, fashion, furniture design etc.

ウィム・デルヴォエ 《ノーチラス》(1/3縮尺模型)、2013年
Wim Delvoeye, *Nautilus* (scale model 1/3), 2013
© Studio Wim Delvoeye, Belgium

観覧料: 一般1,100(880)円、大学生・専門学校生880(700)円、中学生・65歳以上550(440)円、小学生以下、都内在住・在学の中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)

Admission: Adults: ¥1,100 / College and Vocational students: ¥880 / High school students, Junior high school students and Seniors (65 and over): ¥550 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday)

茶室「光華」

Teahouse 'Koka'



昭和11年(1936年)に上棟した茶室「光華」は日本庭園にあります。11月の再オープンの際は、美しい紅葉とともに室内の一部をご覧いただけます。

A teahouse built in 1936 sits in a traditional Japanese garden. Visitors to the museum after its November reopening can get a glimpse inside, and enjoy beautiful autumn leaves.

庭園入場料: 一般100(80)円、大学生・専門学校生80(60)円、中学生・65歳以上50(40)円、小学生以下、都内在住・在学の中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)

Admission: Adults: ¥100 / College and Vocational students: ¥80 / High school students, Junior high school students and Seniors (65 and over): ¥50 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday)

サマーナイトミュージアム

都立の美術館・博物館では、夏休み期間(7月下旬～8月下旬)の金曜夜を中心に、開館時間を21時まで延長します。夜の特別開館にあわせて、学生無料やトークイベントなどのさまざまな特典もご用意。夏の夜は、涼しいミュージアムでごゆっくりお過ごしください!



夜割 金曜夜の特別開館時だけのおトクな観覧料(学生(中高生含む)、65歳以上は要証明)

●東京都江戸東京博物館《金曜日17:30～21:00》

対象となる展覧会、ショップ等	夜間特別開館	関連イベント、特典等
2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」特別展 戦国! 井伊直虎から直政へ	7/21(金)、7/28(金)、8/4(金)	7/28(15:00～21:00) 観覧料100円引き 〈毎金曜夜〉フライデー・ナイトトーク
常設展示室 ☆企画展「発掘された日本列島2017」(～7/23)、 「徳川将軍家へようこそ」(8/11～)も観覧可	7/21(金)～8/25(金)の金曜日	夜割 学生無料、一般・65歳以上は団体料金 〈毎金曜夜〉えどはく寄席(ひまわり寄席) 8/18 いたうせいこう トークセッション
1F「緑茶処 両国茶ら良」	7/21(金)～8/25(金)の金曜日	17:30以降来店、観覧券提示で、会計5% OFF
1F「フィンズカフェ&レストラン」 7F「和食処 桜茶寮」	7/21(金)～8/25(金)の金曜日 (19:00閉店)	17:30以降来店、観覧券提示で、会計5% OFF 17:30以降来店、観覧券提示で、会計10% OFF

●東京都美術館《金曜日17:30～21:00》

対象となる展覧会、ショップ等	夜間特別開館	関連イベント、特典等
特別展「ボストン美術館の至宝展 東西の名品、珠玉のコレクション」	7/21(金)～8/25(金)の金曜日	7/28 ミニコンサート(企画制作:東京文化会館) 8/4、8/18 イブニング・レクチャー
企画展「杉戸洋 とんぼとのりしろ」	7/28(金)～8/25(金)の金曜日	夜割 学生無料、一般は団体料金 8/4、8/18、8/25 ギャラリートーク
財団連携事業「ル・コルビュジエと前川國男」パネル展 (企画制作:江戸東京たてももの園)	7/21(金)～8/25(金)の金曜日	無料(1F 佐藤慶太郎記念 アートラウンジ)
ヘブンアーティスト公演	8/11(金・祝) 17:30～、18:30～	屋外でのチェロ演奏(無料)
1F「カフェ アート」、1F「レストラン サロン」 2F「レストラン ミュース」	7/21(金)～8/25(金)の金曜日	17:30以降来店で、会計10% OFF

●東京都写真美術館《木・金曜日 18:00～21:00》

※ **夜割** は金曜夜のみ(木曜夜は通常料金)

対象となる展覧会、ショップ等	夜間特別開館	関連イベント、特典等
TOPコレクション コミュニケーションと孤独 平成をスクロールする 夏期	7/20(木)～8/25(金)の木・金曜日	※ 夜割 学生無料、一般・65歳以上は団体料金
荒木経惟 センチメンタルな旅 1971-2017-	7/27(木)～8/25(金)の木・金曜日	※ 夜割 学生無料、一般・65歳以上は団体料金 7/28 ギャラリートーク
エクスパンデッド・シネマ再考	8/17(木)～8/25(金)の木・金曜日	※ 夜割 学生無料、一般・65歳以上は団体料金
世界報道写真展2017	7/20(木)～8/4(金)の木・金曜日	
ミニコンサート(企画制作:東京芸術劇場)	8/25(金) 18:00～	2Fロビーにて、フルートのアンサンブル(無料)
2F ミュージアム・ショップ 「ナディッフ バイテン」	7/20(木)～8/25(金)の木・金曜日	18:00以降、商品購入のお客さまに、 オリジナル鉛筆プレゼント(なくなり次第終了)
1F カフェ「メゾン・イチ」	7/20(木)～8/25(金)の木・金曜日	18:00以降来店、観覧券1枚提示で、 お1人様ドリンク1杯半額

★入館は閉館時間の30分前まで。★イベントや特典等の内容に変更する場合がございますので、詳細は各施設のウェブサイトでご確認ください。Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum, Tokyo Metropolitan Art Museum and Tokyo Photographic Museum will be open until 9pm mainly on Fridays from late July till the end of August. For details, check each facility's website.

サマーナイトミュージアム「宵の美」は、国立の美術館(東京国立近代美術館、国立西洋美術館、国立新美術館)と連携して実施いたします。 詳細はこちらをご覧ください ▶ <http://www.rekibun.or.jp/nightmuseum/index.html>

TOKYOART探訪

ストーリー・「ART NEWS TOKYO」編集部 / イラスト・アボット奥谷

東京のアートにまつわるあれこれをマンガでレポート。

今回は、東京都写真美術館で行われた「視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」の模様をお届けします。

こんにちは
ぼくは阿藤めぐる
ARTが大好きな少年さ

趣味で絵を描いたり
美術館も行くけど
ARTってよくわかんないよね

てことで…ARTを
もっと知る旅に出ようと思ふんだ

今回行くことにしたのは
「視覚障害者をつくる
美術鑑賞ワークショップ」ね

場所は恵比寿にある東京都写真美術館
「平成」をテーマにした写真展
「いま、ここにいる」を一緒に観るよ

障害の有無にかかわらず
みんなで作品を
観るってどんな
感じだろう？

ほえ～
ステキな建物ですね

出迎えてくれたのは
ナビゲーターのお二人

2人はとっても話し上手
木下さんは参加者の自己紹介でも
明るいムードメーカー

最初は
松江泰治さんの作品群

9人中3人が見えない人で
写真の知識もバラバラ
作品の気になるところを
話しながら一緒に鑑賞したよ

コンピユーターの基盤ばいね
お墓っぼくもあるな
自然の写真だけど無機質だよ

みんなが
打ち解けたら
いよいよ鑑賞へ～

昨日カレーでした
じっは写真の
鑑賞ワークショップは
始めて……

見える人の鄭さん
見えない人の木下さん

いろんな
意見が
どんどん
出てる

松江泰治《JP-01 55》2014年

次は安村崇さんの
作品群



安村崇《みかん》
《日常らしさ》より 2002年

みかんのヘソが
全部こちらをむいてる

撮るために
並べたのかな



佐内正史さんの
作品群では…

最後の
1枚は
夕日？

そう
言われると
朝日もかも！



言葉

言葉を交わすことで
いろんな鑑賞が
できるってとっても楽しい！

いつもはなんとなく
作品観てたりするけど
こうやってみんなで話していると
気付くことがいっぱい！！



ぼくにもまだ気付いてないもの



実はたくさんあるのかな？

控室に戻って
感想会をする時

たくさん話しましたねー
たのしかったー



あなたは
作品をどんな風に
記憶するんですか？



ぼくも
疑問
でした…



わたしは
観た人がどう感じたか
ということも一緒に
記憶しています



もっといろんな
作品を観て、
みんなと話したいな
と思ったのです



END

「視覚障害者をつくる 美術鑑賞ワークショップ」

障害の有無にかかわらず、多様な背景を持つ人が集まり、言葉を交わしながら一緒に展覧会を鑑賞するワークショップです。さまざまな視点を持ち寄ることで、一人では出会えない新しい美術の楽しみ方を発見できるはずです。

東京都写真美術館

「TOPコレクション コミュニケーションと孤独
平成をスクロールする 夏期」(7月15日～9月18日)

でもワークショップを開催します。

日時: 9月3日(日) 10:30～12:30

講師: 視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ

対象: どなたでもご参加いただけます

定員: 14名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

参加費: 500円

問合先: 03-3280-0099(東京都写真美術館)

URL ▶ <http://topmuseum.jp>



北島敬三《Suga Chitose Oct.28, 2005》、《PORTRAITS》より 2005年

アボット奥谷(アボット おくたに)

イラストレーター。ゆるくてかわいいキャラクターを得意とし、さまざまな媒体で幅広く活躍中。

銭湯も会場に!?

まちなかコンサート～芸術の秋、音楽さんぽ～ 9月24日(日)～11月5日(日)

Machinaka Concert - Autumn in Art, Walking of Music
Sep. 24 Sun. - Nov. 5 Sun. / Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum and more



お風呂が舞台! 子宝湯でのコンサート

東京音楽コンクールの入賞者を中心とした無料コンサート。都内のさまざまな施設で開催され、昭和初期の銭湯を移築した「江戸東京たてもの園 子宝湯」や明治に建てられた酒屋を使った展示場「旧吉田屋酒店」といった意外なロケーションでも演奏を楽しめます。

料金: 無料(施設への入場・入園料が別途必要な場合あり)
出演: 東京音楽コンクールの入賞者などを中心とする演奏家グループ
主催: 東京都 / 東京文化会館・アーツカウンシル東京
(公益財団法人東京都歴史文化財団)
問合せ: 03-3828-2111 (東京文化会館)
URL ▶ <http://www.t-bunka.jp>

初心者も楽しめる「茶道フェス」

東京大茶会 2017 10月7日(土)・8日(日) 江戸東京たてもの園 10月21日(土)・22日(日) 浜離宮恩賜庭園

Tokyo Grand Tea Ceremony 2017
Oct. 7 Sat., 8 Sun. / Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum
Oct. 21 Sat., 22 Sun. / Hama-rikyu Gardens

さまざまな茶道の流派が一堂に会する大規模な茶会。本格的な茶席をはじめ、秋空の下での野点や初心者向けの茶道教室などが楽しめます。



子供のための茶道教室も

時間: 江戸東京たてもの園 / 9:50～16:10 ※最終受付15:30 (開園時間9:30～16:30)
浜離宮恩賜庭園 / 9:30～16:10 ※最終受付15:40 (開園時間9:00～17:00)

料金: 茶席 700円、野点 300円 ほか
主催: 東京都、アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)
問合せ: 03-6426-0558 (東京大茶会事務局)

URL ▶ <http://tokyo-grand-tea-ceremony.jp>

SCHEDULE

- 9月24日(日) 旧吉田屋酒店 [雨天中止]
- 9月30日(土)・10月1日(日) 東京文化会館 キャンピニー [雨天中止]
- 10月4日(水)・5日(木) 旧岩崎邸庭園 洋館内
- 10月7日(土)・8日(日) 江戸東京たてもの園 子宝湯
- 10月13日(金) 国立西洋美術館 本館大階段
- 10月28日(土) 東京国立博物館 国際子ども図書館
- 10月29日(日) 国立国会図書館 国際子ども図書館
- 11月2日(木)・3日(金・祝) 東京都美術館 佐藤慶太郎記念アートラウンジ
- 11月5日(日) 国立科学博物館 日本館中央ホール

アートも FES シーズン到来!

Art festival season is here!

2017年の秋も、東京ではアート・イベントがめじろ押し。年齢を問わず誰もが気軽に楽しめるフェス・ムードいっぱい催しをピックアップしました。街なかでの音楽会や伝統文化に触れられるワークショップなど、さまざまなアートの「お祭り」に、ぜひ足を運んでみてください。

Autumn 2017 is another busy period for art events in Tokyo. We've selected some festival events that people from all ages can enjoy. From city art displays to traditional culture workshops, there are all sorts of art festivals for you to take part in.

伝統芸能が街にあふれる

伝承のたまてばこ ～多摩伝統文化フェスティバル2017～ 9月9日(土)・10日(日) JR八王子駅北口周辺

Legendary Tamatebako (Treasure Box)
- Tama Traditional Culture Festival 2017
Sep. 9 Sat., 10 Sun. / Area around the north exit of Hachioji Station



屋外ステージでもさまざまなプログラムが

多摩地域から伝統文化・伝統芸能の魅力を発信するフェスティバル。邦楽の街なか演奏会や野外ステージでの公演などが開催されます。

ベネズエラ発の音楽祭

エル・システム・フェスティバル2017 10月20日(金)～22日(日) 東京芸術劇場コンサートホール/シンフォニースペース El Sistema Festival 2017 Oct. 20 Fri. - 22 Sun. / Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall / Symphony Space



エディクソン・ルイス

どんな子どもでも無償で参加できる南米ベネズエラ発祥の音楽教育プログラム「エル・システム」を紹介するフェスが2年ぶりに開催されます。エル・システム出身のエディクソン・ルイスによる室内楽コンサートや、エル・システムに縁が深い出演者によるガラ・コンサートなどが行われます。

10月20日(金) エディクソン・ルイス 室内楽マスタークラス
時間: 18:00開演 / 東京芸術劇場シンフォニースペース
内容: エディクソン・ルイスによるマスタークラス

10月21日(土) エディクソン・ルイスと仲間たち 室内楽公演
時間: 14:00開演(ロビー開場13:00) / 東京芸術劇場コンサートホール
料金: S席3,000円、A席2,000円、B席1,000円
出演: 辻彩奈(ヴァイオリン)、田原綾子(ヴィオラ)、堤剛(チェロ)、
エディクソン・ルイス(コントラバス)、伊藤恵(ピアノ)

10月22日(日) エル・システム ガラ・コンサート
時間: 14:00開演(ロビー開場13:00) / 東京芸術劇場コンサートホール
料金: 全席指定1,000円
指揮: 井上道義 / 合唱指揮: 古橋富士雄
出演: コロン・ネリカ(ソプラノ)、エディクソン・ルイス(コントラバス)、
相馬子どもコーラス、東京ホワイトハンドコーラス、
ララ・ソモス(ア・カペラアンサンブル)、
エル・システム・フェローオーケストラ

主催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、
駐日ベネズエラ・ポリバル共和国大使館、
一般社団法人エル・システム ジャパン
問合せ: 0570-010-296 (東京芸術劇場ボックスオフィス)
URL ▶ <http://www.geigeki.jp>

料金: 無料(一部有料)
主催: アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、
八王子市、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団
問合せ: 042-621-3005 (伝承のたまてばこ事務局)
URL ▶ <https://www.artscouncil-tokyo.jp>

三鷹の街をアートが席卷

TERATOTERA祭り2017 11月10日(金)～12日(日) JR三鷹駅北口周辺施設、空き店舗など TERATOTERA "TERATOTERA Festival 2017" Nov. 10 Fri. - 12 Sun. / Vacant stores around Mitaka station

街なかでのアート展をはじめ、音楽やパフォーマンスなどを盛り込んだ大規模な展覧会です。2011年度から始まり、今回で7回目。今年度のテーマは「Neo-Political」。来場者参加型の作品が数多く登場する予定です。

料金: 無料(予定)
主催: 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、一般社団法人Ongoing
問合せ: 090-4737-4798 (TERATOTERA事務局)
URL ▶ <http://teratotera.jp>



TERATOTERA祭り2016の様子
Photo: Hako Hosokawa

パートナーシップのご案内

学生の皆様に都立文化施設を有効にご活用いただき、文化に親しむ機会を提供することを目的とした、大学や専門学校を対象とする会員制度です。

【会員校への主な特典】

- ① 学生の無料入場
 - ・常設展(江戸東京博物館、江戸東京たてもの園)
 - ・収蔵展(東京都写真美術館)
 - ・庭園(東京都庭園美術館)
- ② 特別展・企画展の特別割引(期間限定)
- ③ 会員校限定のコンサート等の公開リハーサル、解説付きのバックステージツアー等へのご招待
- ④ コンサートや観劇等の割引 ほか

詳細は ▶ <https://www.rekibun.or.jp/promotion/partner.html>



会員校限定のバックステージツアー
※東京文化会館大ホール舞台上での解説

ご支援等のお願い - 東京の文化の継承と発展、創造のために -

首都東京の芸術文化の振興と江戸東京の歴史的な文化遺産の継承、発展に努めている当財団では、事業趣旨にご賛同いただける皆様や法人からのご支援を広くお願いしております。より魅力的な事業を継続的に展開していくためには、皆様からのご支援を欠くことが出来ません。ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

詳細は ▶ <https://www.rekibun.or.jp/support/>

支援制度には以下の2種類がございます。

- 【ご支援】** 一口50,000円～(個人・法人を問いません。)
 〈特典〉当財団が主催する展覧会などへご招待します。
 二口以上ご支援いただいた方には「内覧会」へもご招待します。(共催展等、一部対象外の事業あり)
- 【ご寄附】** 一口2,000円～(個人)、一口10,000円～(法人)
 〈特典〉金額により、税制上の優遇措置が受けられます。

チケットプレゼント

「ART NEWS TOKYO」読者限定で、展覧会の招待券を抽選でそれぞれ5組10名様にプレゼントします!
 はがきに【必要事項】をご記載の上、8月21日(月)までに(消印有効)ご応募ください。

【必要事項】

- ①お名前 ②ご住所
- ③ご希望の展覧会(AかBの1つを選択)
 - A 東京都写真美術館
「荒木経惟 センチメンタルな旅 1971-2017-」
 - B 東京都美術館「ボストン美術館の至宝展」
- ④本誌を読んでいただいたご感想

【応募先】 〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
 東京都歴史文化財団「ART NEWS TOKYO」担当 宛て

A 東京都写真美術館
 「荒木経惟 センチメンタルな旅 1971-2017-」



B 東京都美術館「ボストン美術館の至宝展 - 東西の名品、珠玉のコレクション」

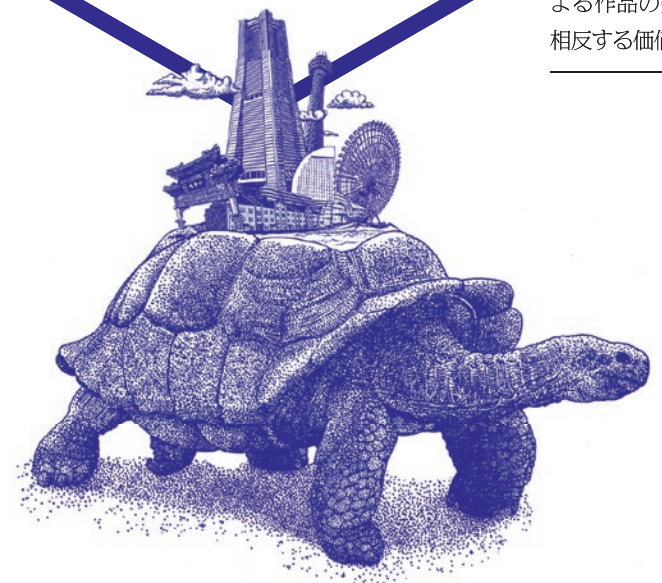


※記載された個人情報は本企画以外では使用しません。
 抽選結果はチケットの発送をもってかえさせていただきます。

世界の現代アートが 横浜に

世界のいまを考える

ヨコハマ トリエンナーレ — 2017 — 島と星座と ガラパゴス



横浜トリエンナーレは、3年に1度開催される現代アートの国際展です。タイトルの[島][星座][ガラパゴス]は、接続や孤立、想像力や創造力、独自性や多様性などを表すキーワードです。いま、世界はグローバル化が急速に進む一方で、紛争や難民・移民の問題、英国のEU離脱、ポピュリズムの台頭などで大きく揺れています。世界のこうした状況に眼差しを向けるアーティストによる作品の数々を展示します。「接続」と「孤立」をテーマに、相反する価値観が複雑に絡み合う世界のいまを考える展覧会です。

ヨコハマトリエンナーレ2017 「島と星座とガラパゴス」

会期：2017年8月4日(金)～11月5日(日)
 会場：横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、
 横浜市開港記念会館地下ほか
 休場日：第2・第4木曜日
 開場時間：10:00-18:00(最終入場17:30)
 ※10/27-29、11/2-4の6日間は
 20:30まで開場(最終入場20:00)

オラファー・エリアソン

グリーンライトは孤立した人々をつなげる希望の光



Green light - アーティスト・ワークショップ, 2016
 Co-produced by Thyssen-Bornemisza Art Contemporary
 Photo: Sandro E.E. Zanzinger / TBA21, 2016
 ©Olafur Eliasson

アイ・ウェイウェイ (艾未未)

救命ボートは難民の人生や苦難を表し個の尊厳を問いかける



Reframe, 2016
 Exhibition view at Palazzo Strozzi,
 Photo: Alessandro Moggi
 ©Ai Weiwei Studio

パオラ・ピヴィ

熊は世界の多様性と差異を示す存在



I and I (芸術のために立ち上がりなれば), 2014
 Photo: Guillaume Ziccarelli
 Courtesy of the Artist & Perrotin

	一般	大学・専門学校生	高校生(中学生以下無料)
ヨコハマトリエンナーレ2017鑑賞券	前売 1,500円(当日 1,800円)	前売 900円(当日 1,200円)	前売 500円(当日 800円)
	●障がいのある方とその介護者1人は無料 ●20枚以上一括購入で割引あり(チケット販売センターのみ取扱)		

お問い合わせ

【展覧会について】ハローダイヤル 03-5777-8600(8:00-22:00)
 【チケットについて】チケット販売センター 045-478-6090(平日 10:00-12:00/13:00-17:00)

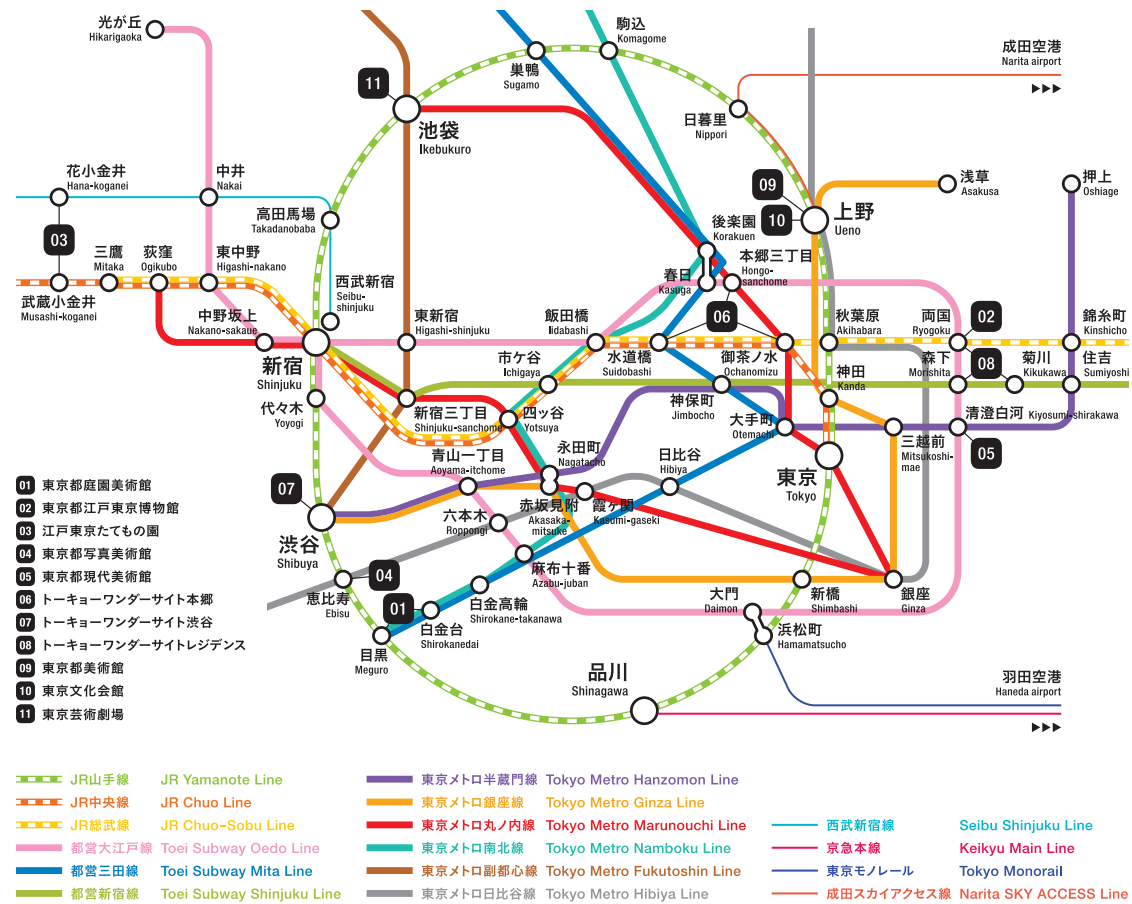
Maps & Information

各種優待についてのご案内

	身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方	65歳以上の方(要証明)	小学生以下、都内在住・在学の中学生の方	「家族ふれあいの日」(毎月第3土曜日と翌日) ※都民で、18歳未満のお子さまをお連れの方(要証明)
東京都庭園美術館 (11月中旬まで休館)	手帳所持者及びその付添の方1名無料	庭園 半額 第3水曜日は無料	庭園 無料	庭園 半額
東京都江戸東京博物館 (10月1日より休館)	手帳所持者及びその付添の方2名無料	常設展 半額 第3水曜日は無料	常設展 無料	常設展 半額(2名まで)
江戸東京たてもの園	手帳所持者及びその付添の方2名無料	入園料 半額 第3水曜日は無料	入園料 無料	入園料 半額
東京都写真美術館 (展覧会のみ)	手帳所持者及びその付添の方2名無料	第3水曜日は無料	観覧料 無料	観覧料 半額

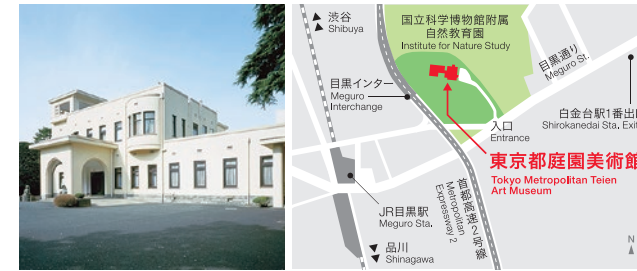
- 東京都美術館の各種優待については、展覧会により異なりますので、詳細はウェブサイトにてご確認ください。
- 東京都現代美術館は改修工事のため全面休館中です。 ● 展覧会等によっては、割引にならない場合がございます。

主な路線図 Route map



01 東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum



所在地: 〒108-0071 港区白金台5-21-9 **交通:** JR目黒駅東口・東急目黒線目黒駅正面口より徒歩7分、都営三田線・東京メトロ南北線白金台駅1番出口より徒歩6分 **開館時間:** 10:00-18:00 **休館日:** 第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始
Address: 5-21-9 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-0071 **Opening hours:** 10:00-18:00 **Closed:** 2nd and 4th Wednesday (or the following weekday when Wednesday falls on a national holiday) and New Year holidays
Tel: 03-5777-8600(ハローダイヤル)
URL: <http://www.teien-art-museum.ne.jp>
2017年11月中旬まで改修工事のため全面休館
Temporarily closed for renovations until mid Nov.

02 東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum



所在地: 〒130-0015 墨田区横綱1-4-1 **交通:** JR两国駅西口より徒歩3分、都営大江戸線両国駅A3・A4出口より徒歩1分 **開館時間:** 9:30-17:30(土曜日-19:30) **休館日:** 月曜日(祝休日の場合は翌平日) **観覧料:** 常設展は一般600円、大学生・専門学校生480円、65歳以上・都外中学生・高校生300円、小学生以下・都内在住・在学中学生は無料
Address: 1-4-1 Yokoami, Sumida-ku, Tokyo 130-0015 **Opening hours:** 9:30-17:30 (-19:30 Saturday) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) **Admission Fee:** Adults ¥600/Students (College/University) ¥480/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥300
Tel: 03-3626-9974 **URL:** <http://www.edo-tokyo-museum.or.jp>
2017年10月1日から2018年3月31日まで改修工事のため全館休館
Temporarily closed for renovations from Oct. 1 to Mar. 31 2018

03 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum



所在地: 〒184-0005 小金井市桜町3-7-1 **交通:** JR武蔵小金井駅北口バス2番3番乗り場より「小金井公園西口」下車徒歩5分、西武新宿線花小金井駅南口よりバス「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分 **開館時間:** 4-9月 9:30-17:30、10-3月 9:30-16:30 **休園日:** 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 **入園料:** 一般400円、大学生320円、65歳以上・都外中学生・高校生200円、小学生以下・都内在住・在学中学生は無料
Address: 3-7-1 Sakura-cho, Koganei-shi, Tokyo 184-0005 **Opening hours:** Apr.-Sep. 9:30-17:30, Oct.-Mar. 9:30-16:30 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays
Admission Fee: Adults ¥400/Students (College/University) ¥320/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥200
Tel: 042-388-3300 **URL:** <http://www.tatemonoen.jp>

04 東京都写真美術館

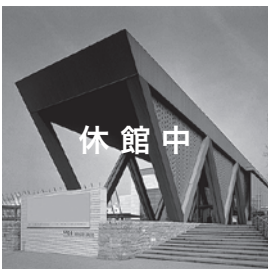
Tokyo Photographic Art Museum



所在地: 〒153-0062 目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) **交通:** JR恵比寿駅東口より徒歩7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分 **開館時間:** 10:00-18:00(木・金曜日-20:00) **休館日:** 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始および臨時休館日
Address: Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062 **Opening hours:** 10:00-18:00 (-20:00 Thursdays and Fridays) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday), New Year holidays and other temporary closures due to special circumstances. **Tel:** 03-3280-0099 **URL:** <http://topmuseum.jp>

05 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo



所在地: 〒135-0022 江東区三好4-1-1 **交通:** 東京メトロ半蔵門線清澄白河駅B2出口より徒歩9分、都営大江戸線清澄白河駅A3出口より徒歩13分
Address: 4-1-1 Miyoshi, Koto-ku, Tokyo 135-0022
Tel: 03-5633-5860 (Temporary Office)
URL: <http://www.mot-art-museum.jp>

改修工事のため全面休館中
 Temporarily closed for renovations

10/7-11/12まで清澄白河エリアと東京藝術大学アーツ・アンド・サイエンス・ラボにて「MOTサテライト 2017秋」を開催。詳細はP.13

06 トーキョーワンダーサイト本郷

Tokyo Wonder Site Hongo

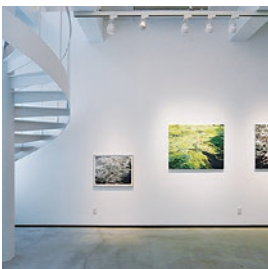


所在地: 〒113-0033 文京区本郷2-4-16 **交通:** JR 御茶ノ水駅御茶ノ水橋口・水道橋駅東口、都営三田線水道橋駅A1出口、東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅1番出口、御茶ノ水駅1番出口、都営大江戸線本郷三丁目駅3番出口より各徒歩7分 **開館時間:** 11:00-19:00 **休館日:** 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始
Address: 2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033
Opening hours: 11:00-19:00 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays
Tel: 03-5689-5331 **URL:** <http://www.tokyo-ws.org>

10月1日より「トーキョーアーツアンドスペース本郷」に名称を変更します。

07 トーキョーワンダーサイト渋谷

Tokyo Wonder Site Shibuya



所在地: 〒150-0041 渋谷区神南1-19-8 渋谷区立労働福祉会館1F **交通:** JR・東急東横線・田園都市線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分 **開館時間:** 11:00-19:00 **休館日:** 月曜日(祝休日の場合は翌平日)
Address: Shibuya Workers' Welfare Hall 1F, 1-19-8 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo 150-0041 **Opening hours:** 11:00-19:00 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday)
Tel: 03-3463-0603 **URL:** <http://www.tokyo-ws.org>
 トーキョーワンダーサイト渋谷は平成29年9月末で運営を終了します。

今秋から「(仮称)東京都渋谷公園通りギャラリー」がオープンします。
Tel: 03-3463-0610
E-mail: inclusion@mot-art.jp
URL: <http://www.inclusion-art.jp>
 開館日、開館時間等は決まり次第HP等でお知らせします。

08 トーキョーワンダーサイトレジデンス

Tokyo Wonder Site Residency



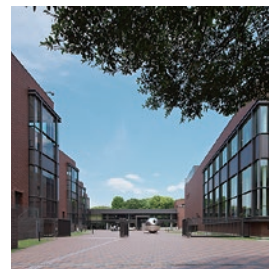
所在地: 〒130-0023 墨田区立川2-14-7アーツ菊川1F(オフィス501) **交通:** 都営新宿線菊川駅より徒歩9分、都営新宿線・大江戸線森下駅より徒歩11分、JR・都営大江戸線両国駅より徒歩15分
Address: Arts Kikukawa 1F, 2-14-7 Tatekawa, Sumida-ku, Tokyo 130-0023
Tel: 03-5625-4433 **URL:** <http://www.tokyo-ws.org>

10月1日より「トーキョーアーツアンドスペースレジデンス」に名称を変更します。

オープン・スタジオ等開催時のみ一般公開
 Open to the public when events are held

09 東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum



所在地: 〒110-0007 台東区上野公園8-36 **交通:** JR上野駅公園口より徒歩7分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩10分、京成電鉄京成上野駅より徒歩10分 **開館時間:** 9:30-17:30(特別展開催中の金曜日は20:00まで) **休館日:** 第1・第3月曜日、特別展・企画展は月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始
Address: 8-36 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-0007
Opening hours: 9:30-17:30 (Special Exhibition:-20:00 Friday)
Closed: Rental Gallery: 1st and 3rd Monday and New Year holidays / Special Exhibition Gallery: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays
Tel: 03-3823-6921 **URL:** <http://www.tobikan.jp>

10 東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan



所在地: 〒110-8716 台東区上野公園5-45 **交通:** JR上野駅公園口より徒歩1分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩5分、京成電鉄上野駅より徒歩7分 **開館時間:** 9:00-22:00 **休館日:** 年末年始
Address: 5-45 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-8716
Opening hours: 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays
Tel: 03-3828-2111 **URL:** <http://www.t-bunka.jp>

11 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



所在地: 〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 **交通:** JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分、地下通路2b出口直結 **開館時間:** 9:00-22:00 **休館日:** 年末年始
Address: 1-8-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 171-0021 **Opening hours:** 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays
Tel: 03-5391-2111 **URL:** <http://www.geigeki.jp>

※各施設では、保守点検、工事休館などにより、開館日時が変更になることがあります。詳細はウェブサイトをご参照ください。
 *Opening hours may be subject to change at short notice due to facility maintenance or other unexpected circumstances. Please refer to the website of each facility for details.

ART NEWS TOKYO

2017.08-11

©Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture. All rights reserved.
 本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。
 ※掲載した情報は2017年7月現在の情報です。
 やむを得ない事情などで開催内容が変更になることがあります。

発行日: 2017年8月1日(4、8、12月発行)
 発行: 公益財団法人東京都歴史文化財団
 〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
 Tel. 03-5610-3503
 企画: 公益財団法人東京都歴史文化財団
 事務局 総務課 企画広報係
 編集: 株式会社スプー
 アートディレクション・デザイン: 株式会社ルームコンポジット
 翻訳: 株式会社マイス
 印刷・製本: 株式会社平河工業社

ミュージアム & シアターの最新情報 [アート・ニュース・トーキョー]

ART NEWS TOKYO

2017
08-11

Museum and Theatre Information



前川男郎

特別展:「世界遺産登録記念 ル・コルビュジエと前川男郎」江戸東京たてもの園展示室にて9月10日(日)まで開催。

まち
アートとカルチャーがある都市、東京。

Tokyo, the City of Museum and Theatre.

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum

東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

東京都写真美術館

Tokyo Photographic Art Museum

東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

トーキョーワンダーサイト

Tokyo Wonder Site

東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall,
Tokyo Bunka Kaikan

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

東京都歴史文化財団へのご支援のお願い

公益財団法人東京都歴史文化財団では、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や、日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様に対しまして、当財団が主催する事業や展覧会に対するご支援を広くお願いしております。詳細は26ページをご覧ください。

公益財団
法人

東京都歴史文化財団